

独立行政法人自動車事故対策機構における療護施設の設置・運営事業について（NASVA委託病床の拡充）

独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA）では、自動車事故による遷延性意識障害者¹を対象にNASVAが設置し高度専門治療・看護を行う国内4か所の療護センター、療護センターに準じた専門的な治療・看護を行う国内2か所の療護施設機能委託病床（NASVA委託病床）に加え、近畿地区の委託病床を泉大津市立病院（大阪府泉大津市）に開設し、平成25年1月4日から、入院患者の受入れを開始した。

上記施設では、高度先進医療機器（CT、MRI、PET等）を用いた検査情報を基に、入院患者の様態等に合った治療・リハビリなどを行っている。

また、入院患者のわずかな意識の回復の兆しをもとらえることができるよう、ワンフロア病棟システム（一部委託病床ではモニタリングシステム）を取り入れて集中的に看護できるようにするとともに、同じ看護師が一人の入院患者を継続して受け持つプライマリー・ナーシング方式の看護体制を導入している。その上で、日常生活を通じた多くの自然刺激を与え、入院患者の日常生活行動や動作訓練がスムーズに行われるようスペースを確保するなど、細やかな配慮のもとに治療・看護を行っている。

この結果、昭和59年2月に千葉療護センターを開設して以来平成25年3月末までに、入院患者数は1,070名となり、その約25%に相当する271名の者が脱却²を果たしたほか、脱却に至らない者の場合にも重症度に応じた治療改善効果が認められている。

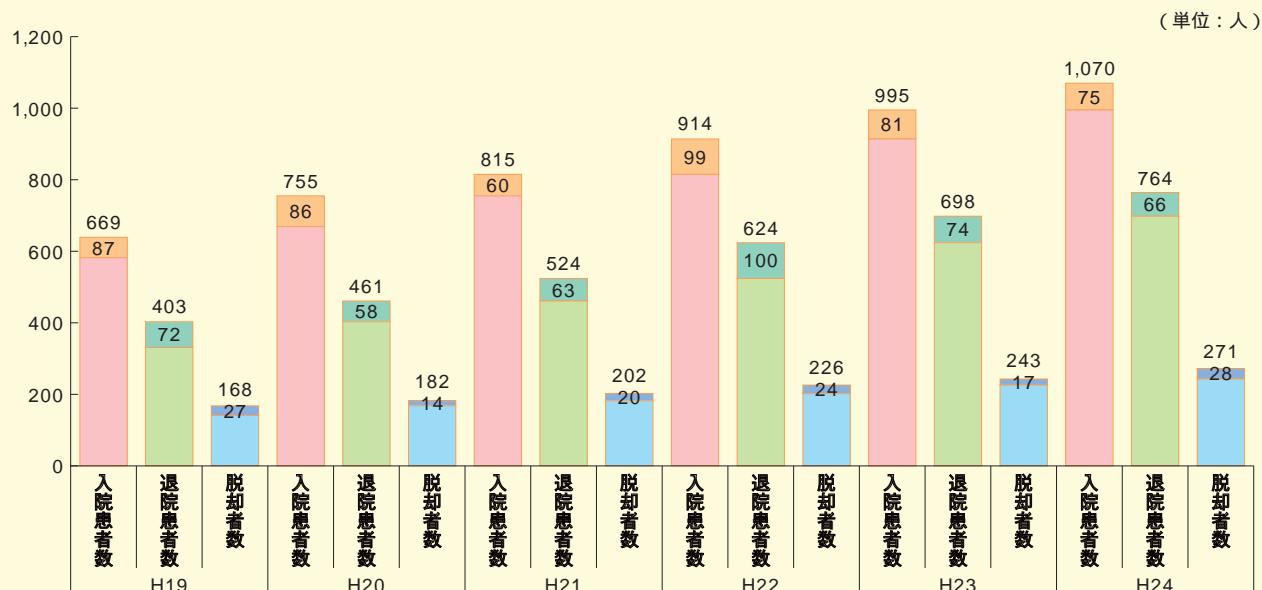


泉大津市立病院の外観



ワンフロア病棟システム

NASVA療護施設の入院患者数・退院患者数・脱却者数〔累計〕



注：各グラフの下段の数値は各年度における数値

- 1 脳損傷により自力移動・摂食、意味のある発言及び意思の疎通が不可能であるなどの最重度の後遺障害者
- 2 自力で体位交換が可能、不十分ながらも自力でスプーンで食べる、簡単な問い合わせに言葉で応じることができる、呼びかけに対し常に迅速で正確な反応が得られるなど、一定以上回復した状態。

【政府ホームページ掲載先】

NASVAの療護施設については、下記ホームページに掲載している。

参考HP：

<http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/04relief/accident/aftereffect.html#ryougo>
<http://www.nasva.go.jp/sasaeru/ryougo.html>
<http://www.nasva.go.jp/gaiyou/topics/2013/130322.html>

NASVA療護施設一覧

【東北療護センター】

◎施設開設：平成元年7月
 ◎運営委託：一般財團法人山東財團
 ◎場所：福島県会津若松市西田町
 ■ベッド数：120床
 ◎電話：022-247-1171



【千葉療護センター】

◎施設開設：昭和52年2月
 ◎運営委託：医療法人徳誠会
 ◎場所：千葉県千葉市美浜区御成町3-30-1
 ■ベッド数：80床
 ◎電話：043-277-0061



【中部療護センター】

◎施設開設：平成13年7月
 ◎運営委託：社会福祉法人源流財團
 ◎場所：岐阜県美濃市御器所
 ■ベッド数：63床
 ◎電話：0574-24-2233



【岡山療護センター】

◎施設開設：平成2年2月
 ◎運営委託：社会福祉法人源流財團
 ◎場所：岡山県岡山市北区
 ■ベッド数：50床
 ◎電話：086-244-7041



【NASVA病院】

◎施設種別：病院
 ◎所在地：福島県会津若松市
 ◎開設年月：平成11年5月
 ◎運営：福島県立病院
 ■ベッド数：142床
 ◎電話：011-231-8265
 (内線451-1460)



【NASVA大野病院】

◎施設種別：病院
 ◎所在地：大阪府大野市
 ◎運営：大阪府立病院
 ■ベッド数：120床
 ◎電話：0725-20-6922



【NASVA豊川病院】

◎施設種別：病院
 ◎所在地：愛知県豊川市
 ◎運営：豊川市立病院
 ■ベッド数：162床
 ◎電話：0562-26-3322
 (内線001)



